

ア メ ー バ 赤 痢 発 生 届

京都市長 殿

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項(同条第10項において準用する場合を含む。)の規定により、以下のとおり届け出る。

報告年月日 令和 年 月 日

医師の氏名 _____
 従事する病院・診療所の名称 _____
 上記病院・診療所の所在地(※) _____
 電話番号(※) (_____) _____

(※病院・診療所に従事していない医師にあつては、その住所・電話番号を記載)

1 診断(検案)した者(死体)の種類
・患者(確定例) ・感染症死亡者の死体

2 性別	3 診断時の年齢(0歳は月齢)
男 ・ 女	歳 (か月)

病 型	1 1 感染原因・感染経路・感染地域																														
1) 腸管アメーバ症 2) 腸管外アメーバ症	①感染原因・感染経路(確定・推定)																														
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; padding: 2px;">4</td> <td style="padding: 2px;"> ・下痢 ・粘血便 ・しぶり腹 ・鼓腸 ・腹痛 ・発熱 ・右季肋部痛 ・肝腫大 ・肝膿瘍 ・腹膜炎 ・胸膜炎 ・心嚢炎 ・大腸粘膜異常所見 ・その他 (_____) </td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">5</td> <td style="padding: 2px;"> ・鏡検による病原体の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 (_____) ・ELISA法による病原体抗原の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 (_____) ・イムノクロマト法による病原体抗原の検出 検体：便・その他 (_____) ・検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 (_____) ・血清抗体の検出 ・その他の方法 (_____) 検体 (_____) 結果 (_____) </td> </tr> </table>	4	・下痢 ・粘血便 ・しぶり腹 ・鼓腸 ・腹痛 ・発熱 ・右季肋部痛 ・肝腫大 ・肝膿瘍 ・腹膜炎 ・胸膜炎 ・心嚢炎 ・大腸粘膜異常所見 ・その他 (_____)	5	・鏡検による病原体の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 (_____) ・ELISA法による病原体抗原の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 (_____) ・イムノクロマト法による病原体抗原の検出 検体：便・その他 (_____) ・検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 (_____) ・血清抗体の検出 ・その他の方法 (_____) 検体 (_____) 結果 (_____)	1 経口感染(飲食物の種類・状況： _____) 2 性的接触(A.性交 B.経口)(ア.同性間 イ.異性間 ウ.不明) 3 その他 (_____)																										
4	・下痢 ・粘血便 ・しぶり腹 ・鼓腸 ・腹痛 ・発熱 ・右季肋部痛 ・肝腫大 ・肝膿瘍 ・腹膜炎 ・胸膜炎 ・心嚢炎 ・大腸粘膜異常所見 ・その他 (_____)																														
5	・鏡検による病原体の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 (_____) ・ELISA法による病原体抗原の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 (_____) ・イムノクロマト法による病原体抗原の検出 検体：便・その他 (_____) ・検体から直接のPCR法による病原体遺伝子の検出 検体：便・大腸粘膜組織・膿瘍液・その他 (_____) ・血清抗体の検出 ・その他の方法 (_____) 検体 (_____) 結果 (_____)																														
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 5%; padding: 2px;">6</td> <td style="padding: 2px;">初診年月日</td> <td style="padding: 2px;">令和</td> <td style="padding: 2px;">年</td> <td style="padding: 2px;">月</td> <td style="padding: 2px;">日</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">7</td> <td style="padding: 2px;">診断(検案(※))年月日</td> <td style="padding: 2px;">令和</td> <td style="padding: 2px;">年</td> <td style="padding: 2px;">月</td> <td style="padding: 2px;">日</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">8</td> <td style="padding: 2px;">感染したと推定される年月日</td> <td style="padding: 2px;">令和</td> <td style="padding: 2px;">年</td> <td style="padding: 2px;">月</td> <td style="padding: 2px;">日</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">9</td> <td style="padding: 2px;">発病年月日(*)</td> <td style="padding: 2px;">令和</td> <td style="padding: 2px;">年</td> <td style="padding: 2px;">月</td> <td style="padding: 2px;">日</td> </tr> <tr> <td style="padding: 2px;">10</td> <td style="padding: 2px;">死亡年月日(※)</td> <td style="padding: 2px;">令和</td> <td style="padding: 2px;">年</td> <td style="padding: 2px;">月</td> <td style="padding: 2px;">日</td> </tr> </table>	6	初診年月日	令和	年	月	日	7	診断(検案(※))年月日	令和	年	月	日	8	感染したと推定される年月日	令和	年	月	日	9	発病年月日(*)	令和	年	月	日	10	死亡年月日(※)	令和	年	月	日	②感染地域(確定 ・ 推定) 1 日本国内 (都道府県 市区町村) 2 国外 (国) 詳細地域 (_____)
6	初診年月日	令和	年	月	日																										
7	診断(検案(※))年月日	令和	年	月	日																										
8	感染したと推定される年月日	令和	年	月	日																										
9	発病年月日(*)	令和	年	月	日																										
10	死亡年月日(※)	令和	年	月	日																										

(1, 2, 4, 5, 11 欄は該当する番号等を○で囲み、3, 6 から 10 欄は年齢、年月日を記入すること。

(※) 欄は、死亡者を検案した場合のみ記入すること。

(*) 欄は、患者(確定例)を診断した場合のみ記入すること。

4, 5 欄は、該当するものすべてを記載すること。

この届出は診断から7日以内に行ってください